

# 緑化ブロック舗装

株式会社 NIPPOコーポレーション  
〒104-8380 東京都中央区京橋1-19-11  
☎(03)3563-6711 FAX(03)3567-7059

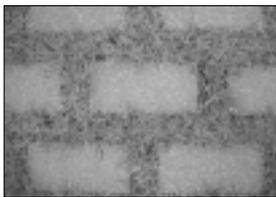
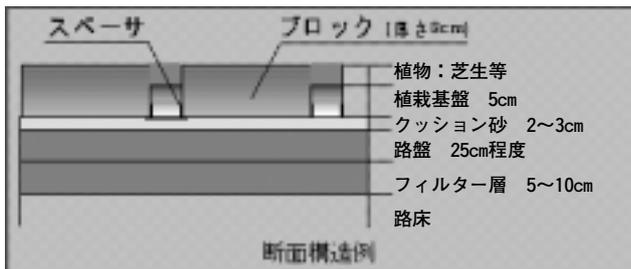
## 緑化舗装

### ■概要

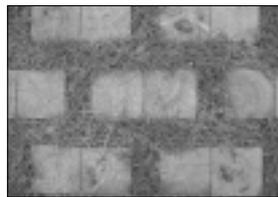
ブロックを一定間隔で敷設し、その隙間に芝を生育させる舗装。通過荷重はブロックが受ける構造となっているため、芝の育成が可能となる。夏季の各路面の表面温度を測定した結果、アスファルト舗装に比べ、約15℃の路面温度低減効果をj確認している。



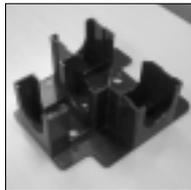
### ■断面構造



エコ商品のミックスラガ



間伐材を利用した木製ブロック



ブロックの敷設には、100%リサイクル素材（ポリプロピレン）を使用した、専用スペーサを用いる。

### ■特長

#### 路面温度上昇の緩和

植栽基盤やブロックに貯留される水分の気化作用や植物の蒸散作用などによって、夏季における路面温度を約15℃低減する。

#### 舗装&緑化施設

駐車場などとして利用しながら、芝等の植物を生育させることで緑地面積を増やすことができる。

#### 環境負荷の低減

リサイクル商品を積極的に活用することで、再生利用を促進し、環境負荷の軽減に寄与する。

### ■施工のポイント

植栽基盤には、杉・檜の樹皮を再利用した土壌改良材を利用する。これにより、保水生・通気性が向上し、散水の手間が省ける。また、植物の根への酸素供給がスムーズに行なわれるため、良好な生育が期待できる。さらに、緩効性の化成肥料を添加することで、設置後の施肥も簡略化できる。